

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	ケア・コンフィデンス	代表者	高橋 宏成	法人・事業所の 特徴	当法人は土浦市の南部に位置し、地域密着型サービス（認知症対応型共同生活介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護）を中心に居宅介護支援事業所も併設し認知症に特化した支援を展開している。 小多機ホームしょうわ家族はこれまでの認知症対応の体制を維持しながら、機能訓練ができる設備もあるため、退院退所支援なども可能となっている。また、施設機能を活用し要介護状態になった利用者と地域住民が社会活動を協働して行える拠点としていきたい。□
事業所名	小多機ホームしょうわ家族	管理者	武井 真		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	合計
	1人	2人	1人	2人	1人	1人	5人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域との関りや交流については感染症予防の観点から十分な活動ができる環境にないが、情勢を見極めた活動を展開していく。</li> <li>ご利用者様の増加に伴い業務内容の見直しや情報伝達の方法、効率化等新たな課題が出てきているので、それぞれに見直しと改善を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的に会議を開催し、議事録を用いて情報を共有できていた。</li> <li>職員のほぼ全員が意識して改善計画に取り組んでいる。</li> <li>質を向上させる為の取り組みとして、施設内外の研修が徐々に開催され勉強の機会が増えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の数が限られている中よく対応できていると思う。より良い連携方法の検討もしていくと良い。</li> <li>今後も互いに意識し合い十分なチェック機能をもって改善計画の達成をしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご利用者様の増加に伴い、業務内容の見直しや効率化、情報伝達の方法の見直しと改善を行う。</li> <li>地域との関りや交流については、これからも感染症等の情勢を見極めながら活動を展開していく。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>玄関の自動ドア開閉スイッチを出入りする方へ便利な位置へ取付することにより利便性を向上させつつ、防犯・事故等に対応できるような工夫をしている。</li> <li>併設サロンについては地域の社会資源となりうるように感染症対策を怠ることなく活用できるように努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営推進会議を事業所の中で行い、出席者に普段の様子や施設内を見てもらうことができた。</li> <li>室内外の環境整備に努めた。</li> <li>玄関自動ドアの開閉ボタンを分かりやすい位置に移動したが、利用者の離脱事故は起こっていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>建物、室内外は清潔感がありリラックスできる空間になっている。</li> <li>雰囲気良く一歩入ると活気を感じる環境。</li> <li>しつらえに創意工夫がなされており的確である。</li> <li>外部からの訪問者については、今後も防犯や感染症防止の為チェック機能を継続が大切。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご利用者様以外の子供から高齢者まで、どなたでも気軽に入りにできる場所作りを目指す。</li> <li>小多機ホームが地域の社会資源となれるように、感染症対策を怠ることなく活用出来るよう努める。</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>サロンにおいて土浦市認知症カフェなどは開催できたが、既存の集まりや活動については制限された状況下では開催が困難となっている。今後感染症状況を鑑みた上で再開に向けて活動していく。</li> <li>ご利用者様と地域の方との交流ができる機会を作っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設内外を開放し、イベントや座談会等で地域の方との交流の場ができた。</li> <li>毎週木曜日スーパーカスミ移動販売の場として、ご利用者様や近所の方が一緒に利用できている。</li> <li>感染症の流行により思うように地域との交流ができなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も情報収集し地域や近隣住民とのかかわりを継続していただきたい。</li> <li>地域の行事が開催されつつあるので参加を検討していくと良い。</li> <li>実際に近隣住民で相談された方を複数人知っており大変感謝されていた。頼もしく思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症の動向をみながらご利用者様と地域の方との交流ができる機会を作っていく。</li> <li>地域のイベントの情報収集を行い参加していく。</li> <li>事業所の活動や情報をホームページやFacebookを活用し発信していく。</li> </ul>

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の心配な方の情報収集について継続して活動していく。</li> <li>・前回計画の地域イベント参加や自治会会議への参加は実現していないので、実現に向け継続していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が事業所を訪れて相談したり、施設見学に訪れている。</li> <li>・地域のイベントには参加できなかったが、可能な限り外へ散歩に出かけていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策をしながら利用者様の為に出来る限りの事はしていると思う。</li> <li>・利用者様の地域を形成する1つのコア（中核）として活躍してほしい。</li> <li>・ご利用者様を大切に、地域との連携を推進しようとする努力がみられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源について勉強会を行い、地域での暮らしについて地検を深める。</li> <li>・感染状況をみながら地域行事の参加について検討し実行していく。</li> </ul>
<p>E. 運営推進会議を活かした取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の情報を運営推進委員のメンバーと共有し検討できるように努める。</li> <li>・運営推進会議の場だけでなく日頃からの関係性を密にして情報収集を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議で各出席者から近況報告や情報、ご相談をいただいている。必要に応じて電話や直接お会いして受けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策で時間的な制限もあり現在事例検討は行われていない。今後の動向をみて取り上げていくと良い。</li> <li>・運営推進会議での意見を良く検討され実行していると思う。今後も継続してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議でいただいた意見や助言等は今後も事業所運営に取り入れ、サービスの質の向上につなげる。</li> <li>・地域福祉の一助となるよう、運営推進会議の場や資料にて事業所や介護に関する情報を紹介する。</li> </ul>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時に地域の方に事業所を活用していただけるように事業所で企画した防災訓練やAED講習会に近隣の方が参加してもらえよう呼びかけの方法を工夫する（継続）。</li> <li>・地域の防災拠点や消防団などとの関係性を深め災害時の対応に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症もあり、地域の防災訓練には参加できなかった。</li> <li>・事業所での防災訓練に小人数の近隣の方が参加してくださった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策の観点から、実施できていないのはやむを得ないと思う。今後の動向をみながら実行していけば良いと思う。</li> <li>・土浦市や近隣との共有は当然ですが、場所的に阿見、牛久、つくばも近い為、情報や防災計画の把握、共有を検討してはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所全体での防災訓練や近隣も参加した防災訓練を企画し実行していく。</li> <li>・各種防災計画書は、最新のハザードマップの情報や法令に適合する内容であるように、定期的な見直しや更新を継続する。</li> <li>・しょうわ家族にAEDがある事を地域の方に把握していただけるように努め、頼りになる施設を目指す。</li> </ul>